

記入例

別記様式第5号（第7条関係）

令和 **2**年**10**月 **1**日

東広島市長 様

申請者 住 所 **東広島市西条栄町8番29号**

氏 名 **東広島 太郎**

（法人にあっては、名称
及び代表者の氏名）

東広島市景観形成事業補助金交付申請書

※該当年度を記入してください。

令和**3**年度において、東広島市景観形成事業補助金の交付を受けたいので、東広島市景観形成事業補助金交付要綱第7条第2項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 事業の名称

〇〇酒造〇号蔵外壁修繕事業

2 事業の目的及び内容

(1) 目的

地域の景観形成に寄与することを目的とし、〇〇酒造〇号蔵の外壁が劣化しているため、原状復旧工事を行う。

(2) 内容

塗装修理、部分修理、解体修理

施工内容を記入してください。

3 事業の実施予定期間

令和**3**年**4**月**1**日から令和**4**年**2**月**1**日まで

4 交付申請額

金 **150,000** 円

交付内示通知書（様式第4号）と金額を合わせてください。

5 添付書類

(1) 登記事項証明書（発行の日から3月以内のものに限る。）その他の当該建築物の所有者を確認することができる書類

(2) 市税の滞納がないことを証する書類

(3) 区分所有されている建築物にあっては、当該建築物に対し対象事業を行うことについての所有者全員の同意書

(4) 建築基準法第6条第1項（同法第88条第1項又は第2項において準用する場合を含む。）の規定による確認を受けることを要する建築物又は工作物にあっては、同項の確

- 認済証（同法第6条の2第1項の規定により確認済証とみなされるものを含む。）又は同法第7条第5項の検査済証（同法第7条の2第5項の規定により検査済証とみなされるものを含む。）を受けていることを証する書類
- (5) 付近見取図（方位を記載するものとする。）及び配置図（敷地境界線と建築物又は工作物の距離及び道路の幅員を記載するものとする。）
- (6) 面積表
- (7) 平面図及び立面図又は断面図（いずれも寸法、縮尺及び対象事業を行おうとする部分を記載するものとする。）
- (8) 対象事業を行おうとする部分の現況写真
- (9) 対象事業に要する経費に係る見積書の写し
- (10) 事業計画書
- (11) 収支計画書
- (12) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

該当する項目のみ記入してください。
文化財及び歴史的建造物の修繕若しくは修景の場合は（１）
文化財の内部の修繕の場合は（２）
建築設備の修景の場合は（３）を記入します。

別紙

1 交付申請額の内訳

(1) 文化財の修繕又は歴史的建造物等の修繕若しくは修景

事業全体の経費の額（A）	600.000円
事業を行う部分の総表面積（B）	100㎡
うち、特定部分の表面積（C）	指定路線から見える部分の面積 50㎡
補助基準額（ $C \div B \times A$ ）	300.000円

(2) 文化財の内部のうち公衆の観覧に供している部分又は構造耐力上主要な部分の修繕

事業全体の経費の額	円
補助基準額（対象事業に係る経費の見積書に記載された額）	円

柱、床、壁の修繕等
の場合記入します。

(3) 建築設備等の修景

事業全体の経費の額	円
補助基準額（対象事業に係る経費の見積書に記載された額）	円

室外機等の外観の変更
の場合記入します。

2 対象事業に係る工事を監理する者（予定を含む。）

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）	株式会社東広島工務店 代表取締役 都市 次郎
住所	広島県東広島市〇〇町〇〇番〇〇号
電話番号	(082) 〇〇〇-〇〇〇〇

連絡がつきやすい番号にしてください。